

GUIDE BOOK



第17回 日本外来小児科学会 年次集会

SAGPJ Annual Meeting 2007

KUMAMOTO



2007年 8月25日(土)・26日(日)

熊本県立劇場 〒862-0971 熊本市大江2丁目7-1
TEL 096-363-2233

会長 島田 康 しまだ小児科／上天草市

年次集会
ホームページ <http://shounika.net>

INDEX

ご挨拶	1
年次集会概要	2
交通アクセス	5
タイムテーブル〈前 日〉8月24日(金)	6
〈1日目〉8月25日(土)	7
〈2日目〉8月26日(日)	8
SIG (Special Interest Group)のご案内	9
MTE (Meet the Expert)のご案内	10
CS (Collaboration Seminar)のご案内	12
WS (Work Shop)とTM (Twilight Meeting)のご案内	16
事前参加登録のご案内	28
一般演題募集のご案内	31
パネル展示募集のご案内	32
懇親会のご案内	33
託児サービスのご案内	34
宿泊・交通のご案内	35
日本外来小児科学会への入会手続き案内	38

締 切 日 一 覧

5月10日(木)	WS 参加登録
6月10日(日)	一般演題申し込み
6月10日(日)	パ ネ ル 展 示
7月3日(火)	事前参加登録
8月1日(火)	宿 泊 ・ 交 通

当年次集会は子どもの健康を守るために禁煙運動を推進しております。第17回日本外来小児科学会年次集会では全面禁煙といたしますので、参加される皆様のご協力をお願いいたします。



第17回日本外来小児科学会年次集会

PASSION to Children!

これまでと、今を見つめ、次の世代へ向け考えよう。

第17回年次集会会長 島田 康

学会会員の皆様に第17回年次集会の『ガイドブック』をお送りできますことを嬉しく思います。

3年に及びます開催準備も「土木から建設場面」へと移行してきました。少しずつですが年次集会という建物の形が見えてきました。九州・熊本で2度目の年次集会ですので、会員の皆様が年次集会への興味と期待を膨らませ、また実際に楽しんで頂ける年次集会になりますよう努力してまいりました。

今年は、会員一人一人に学会活動に参加している意識を持って頂きたいと願いまして、本学会内で活動している諸会(委員会・検討会・勉強会)へ Collaboration Seminar (CS・コラボレーションセミナー)の開催をお願いしました。その結果14題のCSが企画されましたが、その中には学会外との共同企画も5題あります。

また年次集会のメイン企画である Work Shop (WS・ワークショップ)公募においても、42題のエントリーがありました。そのうち2題は Special Interest Group (SIG・シグ)として企画しました。SIGは、過去数年間継続して同じテーマとメンバーで開催されて、比較的方向性が出て来たと思われるWSの中から、次のステップへ行けそうなものをリーダーの自薦と実行委員会の推薦で選出しました。

SIGでは、参加の皆様方でWSの発展形として次の活動ステップへ向けて論議して頂き、新たな活動の始まりを模索してください。

また、本年次集会ではWS開催申し込みの際に、WSリーダー予定者に開催時間帯を選んで頂きました。一見すると複雑にも感じられますが、名称によって時間帯などの区別が明確になりますので、各時間帯別に自分が参加したいWSを探し易くなる様に工夫した結果です。

またWS・SIGと並行して、特別講演(2題)・教育講演(1題)・一般演題(公募中)・MTE(4題)などが企画されています。ランチタイムなどには企業セミナー(15題)も開催されます。いずれも聴いてみたい興味ある演題が並んでいます。美味しいそうなケーキ屋さんの店先で、どれを選ぶか迷うような楽しさを感じてください。

そして更に選ぶ楽しさが膨らむ様に年次集会ホームページではそのコンテンツを連日の様に更新しています。年次集会ホームページを存分にご活用いただき開催当日のご予定を立てて頂ければ幸いです。

次第に年次集会という建物(ステージ)が見えてきました。

このステージに立つ主役は皆様です。地元の実行委員が一生懸命作って来たステージに立ち思う存分華麗な演技を見せてください。予算の関係で完璧なステージではないかもしれませんが、お気に召さない所も有るかもしれません。しかし、どうぞ実行委員会の『汗』に免じてお許してください。

年次集会のテーマは「これまでと、今を見つめ、次の世代へ向け考えよう」です。ちょっと立ち止まって、思春期から成人期へと変わって行く、我々の学会の将来をご一緒にお考えください。

年次集会の最後の討論は、シンポジウム「外来小児科のこれから」です。会員お一人、お一人のエネルギーで成長して来た本学会、今後どのように動かして行くのか、最後の最後まで活発な議論を期待いたします。

そして年次集会のフィナーレでは、皆様お集りいただき来年の名古屋大会に向けて熱いエールを送ろうではありませんか。

2007年3月

年次集会概要

期 日▶ 2007年8月25日(土)・26日(日)

会 場▶ 熊本県立劇場

テーマ▶ [これまでと、今を見つめ、次の世代へ向け考えよう]

学会 HP ▶ <http://shounika.net>

1 Work Shop (WS) ワークショップ

18～25頁

本年次集会ではなるべく多くの方が参加されるように8月25日(土)から8月26日(日)にかけて、5つのセッションで合計33演題のワークショップが開催されます。個々のセッション名は、その名称である程度開催される時間帯がわかるように工夫されています。各セッション名称の最初のアルファベットは時間帯を表します。いずれのWSもHPからの事前参加申し込みを原則とします。

- Morning-WS (10題) 8月25日(土) 9:00～12:00
- Co-Medical-WS (7題) 8月25日(土) 13:00～16:00
- Afternoon-WS (7題) 8月25日(土) 15:00～18:00
- Night-Session (1題) 8月25日(土) 18:00～
- Sunday-WS (8題) 8月26日(日) 9:00～12:00

2 Special Interest Group (SIG) シグ

9頁

2題が8月25日(土)15:00～18:00に開催されます。参加登録は必要ありません。

- SIG-101 乳幼児健診を考えよう
- SIG-102 「小児プライマリ・ケアにおける保護者の意志決定プロセス」を質的研究で明らかにする

3 Twilight Meeting (TM) トワイライトミーティング

26～27頁

24日(金)の17:00から(一部19:00から)開催されます。いずれも参加登録をお願いしますが、当日参加も可能です。ただし参加制限のあるTMもありますので、詳しくはTMの詳細頁でご確認ください。

- TM-1 「小児救急医療はとってもWonderingな世界！」
- TM-2 乳幼児健診を熱く語ろうー乳幼児健診の楽しさー
- TM-3 小児科医のキャリアビジョンーあなたの将来の姿を描いてみませんかー※19:00開始です。
- TM-4 院内報ネットワーク編集長会議
- TM-5 医学生・研修医ネットワーク会議ーきちんと子どもを診る医師になるためにー(仮題)
- TM-6 外来医療保育ネットワーク会議ー広げよう保育の輪ー
- TM-7 外来小児科助力者の会運営会議

4 Meet The Expert (MTE) ミート・ザ・エキスパート

10～11頁

今年のMTEは、日頃の学会活動の中で、「少し時間を取って聴きたい(話したい)話」をお願いしました。講演会形式で行われます。参加には登録は必要ありません。

時間帯は、MTEの項目でご確認ください。

- MTE-1 「勤務医のための外来小児科学」
- MTE-2 実践小児看護学ー症例から学ぶ初期印象診断ー(仮題)
- MTE-3 論文作成に必要な医学統計(仮題)
- MTE-4 「医療保育」と外来小児科医の役割ー病児保育や外来保育との関わりを中心に

5 Collaboration Seminar (CS) コラボレーションセミナー

12～15頁

検討会・勉強会などの会と会員を結びつけるために企画しました。また学会内部には活動の場はないが、学会と密接な関係がある会も同様と考えて計画しました。興味のある会を見いだし、ご参加いただければ幸いです。日頃、興味はあるが、参加するまでには至っていない会へ、この機会に思い切って「飛び込んで」みませんか？ 夫々のグループ(検討会・勉強会)で趣向を凝らして、皆様を歓迎されると思います。

8月25日(土)、26日(日)両日、7題いずれも9:00～11:45に開催されます。

25日(土)

- CS-102 九州大学小児医療施設(小児医療センター)の紹介 ―子どもに優しい医療施設とは―
- CS-103 「小児科医と絵本」の会 小児科医が見つけた えほん エホン 絵本
- CS-104 園・学校保健勉強会 “園・学校保健”を見直す時代―今、いかに動くか！
- CS-105 国際交流活動委員会・教育検討委員会 国際学会・セミナーに参加してみませんか
―PAS ミーティングとアロハセミナーのご紹介―
- CS-106 リーフレット検討会 リーフレット作成のヒント集 ―効果的なリーフレットの作り方教えます―
- CS-107 質的研究方法検討会 質的研究への招待
- CS-108 調査研究方法検討会 拡大調査研究方法検討会

26日(日)

- CS-202 家族の会との連携 病気の子どものための“家族の会”と医療関係者の連携
- CS-203 タバコ問題検討会 子どもたちをタバコから守る
- CS-204 歯科医グループ(食の文化)「食べる」から育つところと身体
- CS-205 学会誌編集委員会・リサーチ委員会
論文のつづり方「まだ論文を書いたことがない人のために」
- CS-206 教育検討会 診察技法をもう一度考えよう(人の振り見て我が振りなおせ)
- CS-207 「新生児グループ」の会 どうすればいい？ ハイリスク新生児のフォローアップ
- CS-208 診療ガイドライン作成検討会 明日から役立つEBM ―ガイドラインを使いこなすために

6 シンポジウム「外来小児科のこれから」

年次集会の最後に、「外来小児科のこれから」と題してシンポジウムを企画しました。シンポジウムでは本学会の歴史を踏まえ、わが国における外来小児科学の課題や、本学会の今後の方向性について討論します。

7 講 演

特別講演-1 8月25日(土)10:45～11:45

「頭のよい子に育つ生活リズム」

三池 輝久(熊本大学大学院 先端生命医療科学部門 成育再建・移植医学講座 小児発達学分野 教授)

特別講演-2 8月25日(土)16:00～17:00

「可能性への挑戦」～スペシャルオリンピックから学んだこと～

細川佳代子(認定NPO 法人スペシャルオリンピック日本 名誉会長)

教育講演 8月25日(土)14:30～16:00

「予防接種の現況と今後への期待」

神谷 齊(国立療養所三重病院名誉院長)

会長講演 8月25日(土)13:00～14:30(総会の中で)

「これまでと、今を見つめ、次の世代へ向け考えよう」

「徳丸実賞」受賞講演 (総会の中で)

8 総 会

8月25日(土)13:00～14:30 総会・会長講演・「徳丸実賞」受賞講演を含む

9 一般演題

31頁

全て公募致します。

口 演 8月25日(土)9:00～10:45、15:00～18:00

8月26日(日)9:00～11:45

ポスター 8月25日(土)〈発表〉16:00～18:00

掲示は8月25日(土)11:00～ 8月26日(日)14:00迄

10 パネル展示

32頁

パネル展示は一部を除いて公募致します。展示は8月25日(土)11:00～8月26日(日)14:00迄の予定です。

- ・院内報ネットワーク他の院内報(誌)の展示
- ・外来医療保育ネットワークの展示
- ・私の工夫
- ・私の主張(展示発表を希望する演題)

11 企業セミナー

ランチョンセミナーは合計13演題が開催されます。25日(土)・26日(日)両日とも12:00～13:00です。

Early Bird Seminar(1題)を26日(日)8:00～9:00に開催します。ハンズオンセミナー(小規模で器材を使用しながら)1演題を25日(土)16:00～18:00に開催します。

企業セミナーの詳細のつきましては年次集会ホームページに随時掲載しております。

12 公開講座

8月26日(日)14:00～16:00「早起き、早寝、朝ご飯、テレビを消して外遊び」

神山 潤(東京北社会保険病院副院長)

後援: 熊本県、熊本県教育委員会、熊本市、熊本市教育委員会

13 懇 親 会

33頁

Part-1. 歓迎会 8月24日(金)19:00より会場内レストラン「七彩」

Part-2. ビアパーティ「ミート・ザ・会員」

8月25日(土)18:00より、コンサートホールホワイエ

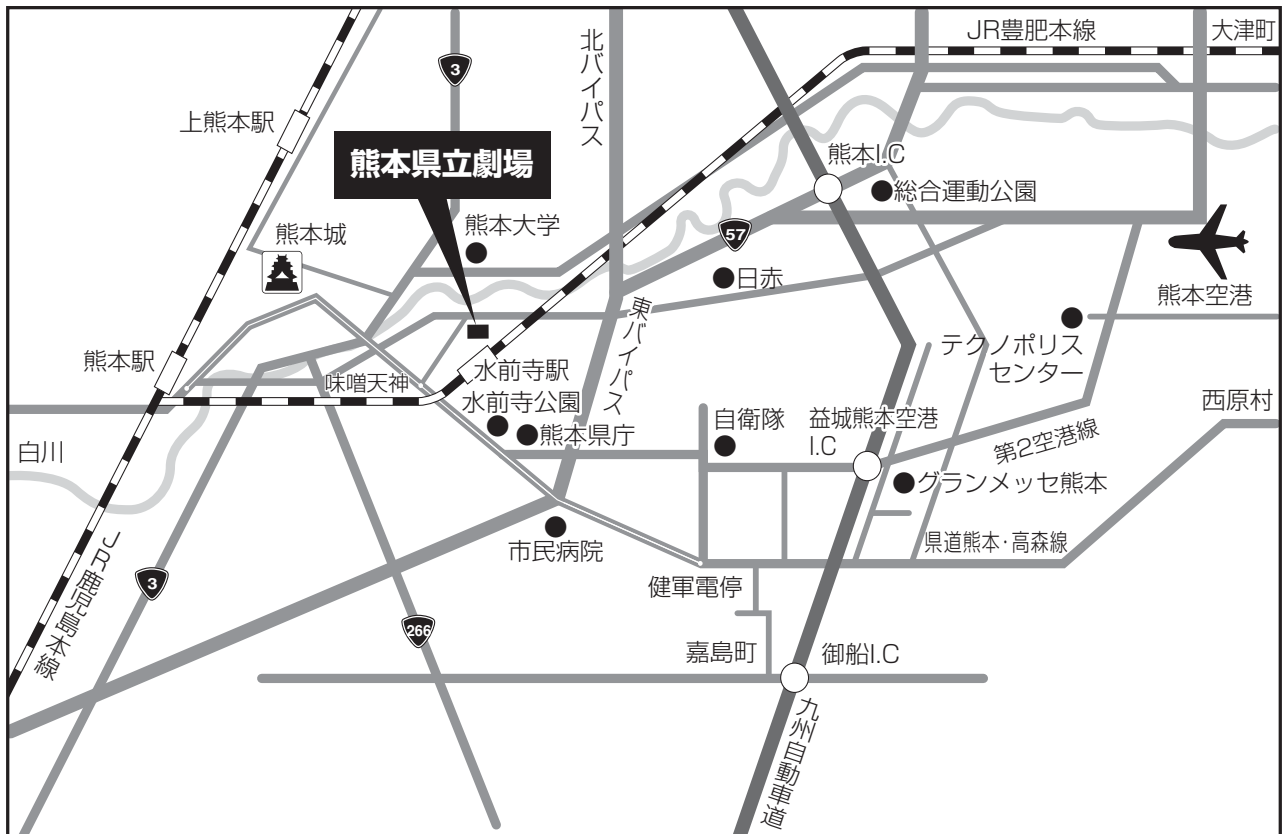
Part-3. サヨナラパーティ ー来年名古屋で会いましょうー

8月26日(日)15:00より会場内レストラン「七彩」

14 熊本城 朝のウォーキング

築城400年を記念して城郭全体を当時のままに再現する大事業がおこなわれている熊本城を、専門家のレクチャーを受けながらまるまる一周する早朝の健康ウォーキングを企画しました。26日(日)6:30～7:30。誰でも参加可能です(無料)。年次集会ホームページに詳しい情報を掲載します。

交通アクセス



JR 熊本駅から

■市営バス

- 第1環状線 ➡ 大江渡鹿下車
(大学病院経由) 徒歩 約5分 (大人190円)
- 中央環状線 ➡ 県立劇場前下車
(大学病院経由) (大人200円)

■タクシー 約15分(約2,000円)

■熊本市電(②健軍町行)

- 味噌天神電停下車(大人150円) ➡
徒歩約15分(約1km)・タクシー約5分(約600円)

熊本交通センターから

■市営バス(12番のりば)

- 県立劇場・子飼橋経由・画図橋行 ➡ 県立劇場前下車
烏ヶ江行 ➡ 県立劇場下車
小峯営業所行 ➡ 県立劇場前下車(大人200円)

■産交バス(14番のりば)

- 戸島線 託麻市民センター線、
パークドーム・免許センター線、 ➡ 大江渡鹿下車
託麻南・トラクターミナル線、
戸島、小峯線 徒歩5分(大人190円)

熊本空港から

■空港リムジンバス

- 味噌天神下車 約45分(大人630円) ➡
徒歩約15分(約1km)・タクシー約5分(約600円)

■タクシー 約40分(約4,000円)

その他

■九州自動車道『熊本インター』より:車で約15分

■九州自動車道『益城インター』より:車で約15分

※熊本県立劇場内に有料駐車場有り(500台収容、前払い制400円)

学会バスに ついて

ピックアップバス: 8月25日と26日は朝8時、市内10ヶ所のホテルから県立劇場へお迎えバスをご用意いたします。(無料・詳しくは35~36頁にて)

シティループバス: 会期中は市内中心部と会場を30分間隔で貸切バス(無料)が巡回します。県庁、熊本駅地区からは市電で熊本市役所前下車、市役所前からのシティループバス利用が便利です。

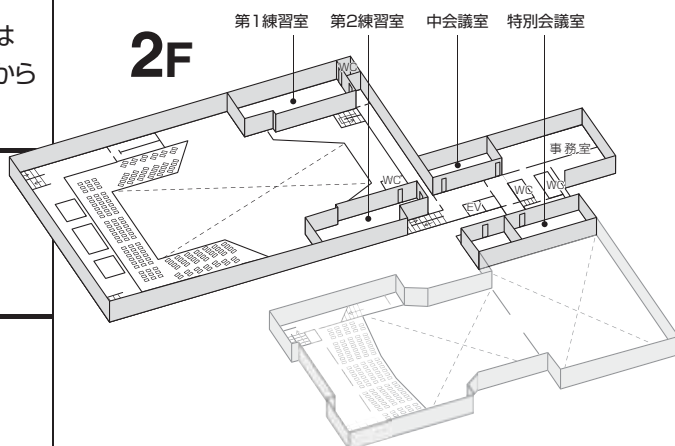
前日

8月24日金

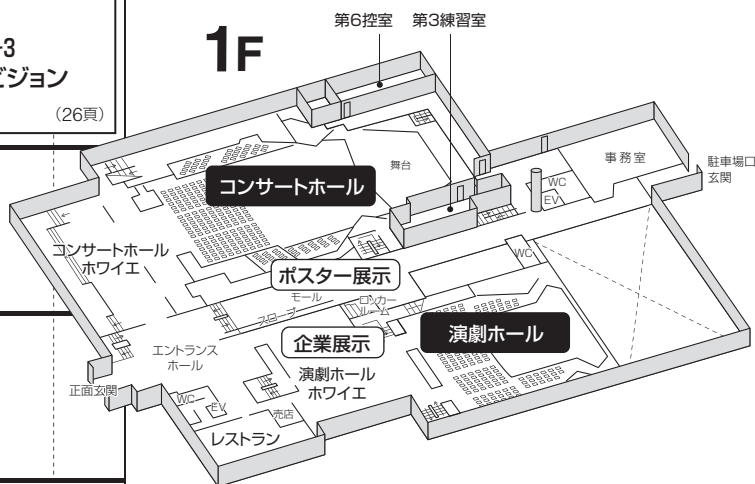
TM:トワイライトミーティング

会 場	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00
	TM Twilight Meeting 7 演題の中から選択		参加申し込みは ホームページから お願いします。		
コンサート ホール	TM-1 小児救急 (26頁)				
演劇ホール	TM-2 乳幼児健診 (26頁)				
大会議室			TM-3 キャリアビジョン (26頁)		
第1練習室	TM-4 院内報ネット (27頁)				
第2練習室	TM-5 医学生・研修医 (27頁)				
中会議室	役 員 会				
特別会議室	TM-7 助力者 (27頁)				
第3練習室	TM-6 医療保育ネット (27頁)				
レストラン			歓 迎 会 (33頁)		

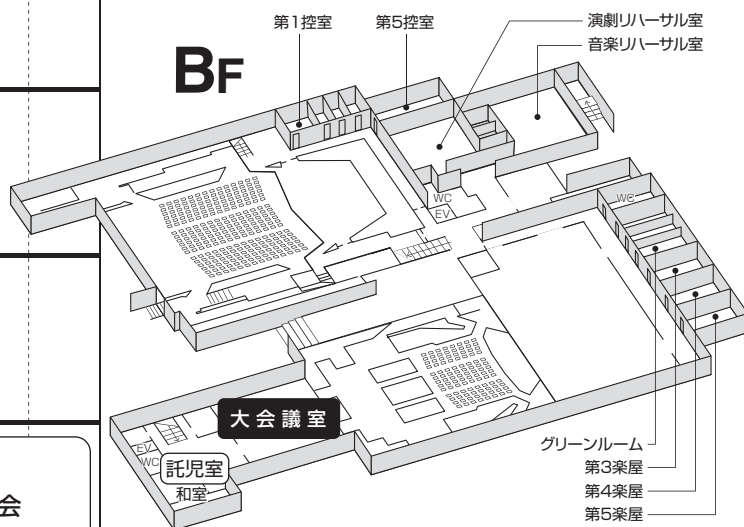
2F



1F



Bf



1

日 8月25日 土

CS: Collaboration Seminar (委員会・検討会ミニセミナー)

LS: ランチョンセミナー

MTE: Meet The Expert

NS: ナイトセッション

SIG: Special Interest Group

会 場	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00
ワーク ショップ 会場群	M-WS Morning-WS 10演題のWSの中から選択 〈18～19頁〉			C-WS Co Medical-WS 7演題のWSの中から選択 〈20～21頁〉			A-WS Afternoon-WS 7演題のWSの中から選択 〈22～23頁〉			NS Night-Session 1演題 〈23頁〉		
コンサート ホール	一般演題	特別講演 1 三池輝久		LS-101	総 会	教育講演	特別講演 2 細川佳代子	コンサート				
演劇ホール	CS-102 医療施設 (12頁)			LS-102	MTE-2 実践看護学 (10頁)		一般演題					
大会議室	CS-103 絵本 (12頁)			LS-103			SIG-101 乳幼児健診 (9頁)					
音楽 リハーサル室	CS-104 園・学校保健 (12頁)			LS-104			ハンズオン セミナー					
演劇 リハーサル室	CS-105 国際交流 (13頁)			LS-105								
第1練習室	CS-107 質的研究 (13頁)											
中会議室	CS-106 リーフレット (13頁)						SIG-102 保護者の意志決定 (9頁)					
特別会議室							MTE-3 医学統計 (11頁)					
第3練習室	CS-108 調査研究 (13頁)											
レストラン	MTE-1 勤務医 (10頁)			LS-106								
一般演題 (ポスター)討論								ポスター討論	(一般演題)			
コンサート ホール ホワイエ										ビアパーティ ミート・ザ・会員 (33頁)		

※展示発表（一般演題、パネル展示・私の工夫・私の主張）は、25日と26日の両日とも展示します。

2 日目 8月26日(日)

CS: Collaboration Seminar (委員会・検討会ミニセミナー)

LS: ランチョンセミナー MTE: Meet The Expert

ES: Early Bird Seminar (朝食付セミナー)

会 場	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
ワーク ショップ 会場群			S-WS Sunday-WS 8演題のWSの中から選択			〈24～25頁〉 参加申し込みはホームページからお願いします。				
コンサート ホール			一般演題			LS-201		公開講座 神山 潤		
演劇ホール			CS-202 家族の会 (14頁)			LS-202	シンポジウム			
大会議室	ES-203・M		CS-203 タバコ (14頁)			LS-203				
音楽 リハーサル室			CS-204 食の文化 (14頁)			LS-204				
演劇 リハーサル室			CS-205 論文の書き方 (14頁)			LS-205				
第1練習室			CS-207 新生児 (15頁)			LS-207				
中会議室			CS-206 教育検討 (15頁)							
特別会議室								学会誌編集委員会		
第3練習室			CS-208 ガイドライン (15頁)							
レストラン			MTE-4 医療保育 (11頁)			LS-206		サヨナラ パーティ (33頁)		

歴代会長会

(ホテル日航熊本)
7:00～8:00

SIGのご案内

ワークショップから Next Step へ。
Special Interest Group [シグ]

Work Shop (WS) も継続して開催する事により、参加メンバーも固定化され、その方向性が出てきます。そこで本年次集会では、過去数年間継続して同じテーマ・メンバーで開催されて、比較的方向性が出て来たと思われる WS を、Special Interest Group (SIG・シグ) と呼称し、次のステップへ導くお手伝いのために「WS から SIG へ」を提唱しました。すなわち、この数年継続して開催されていて、次のステップへ進めそうな WS を SIG 移行の対象とし、リーダー予定者の皆様へ WS ではなく SIG へのエントリーをお願いしました。SIG は、今後の活動の「仲間を集める」という側面を持っているので、参加制限は設けません。また WS に比べれば大きめの会場となります。これまでも、多くの WS から発展した会がこの学会内で活動しています。このように、WS から SIG へ、さらに検討会へと、今後も本会のエネルギー源である会員の皆様ご自身が「トルネード」を出現させ、活発な活動の一つの中心となられる事を期待します。

8月25日 15:00~18:00 大会議室

SIG-101

【 乳幼児健診を考えよう 】

リーダー
平岩 幹男
戸田市立医療保健センター
(埼玉県戸田市)

乳幼児健診は疾患や障害の発見が中心であった時代から、子育て支援の一環としての時代に変化してきています。また発達障害に対する5歳児健診の必要性が叫ばれるなど内容も変わりつつあります。多くの小児科医が外来診療の一部としてかかわっている乳幼児健診について、今後の可能性や連携も含めて話し合い、理解を深める場ができればと考えています。

8月25日 15:00~18:00 中会議室

SIG-102

【 「小児プライマリ・ケアにおける 保護者の意志決定プロセス」を 質的研究で明らかにする 】

リーダー
黒木 春郎
外房こどもクリニック
(千葉県いすみ市)

サブリーダー
五十嵐正紘、館野規子、
斎藤 匡、涌水理恵、
西垣佳織

医療行為は、医師の治療方針と患者の意志決定によって構成されている。小児のプライマリ・ケアの現場でも、保護者が医師の説明を充分理解・納得した上で意志決定することが重要である。しかしこのプロセスを明らかにした研究は少ない。質的研究手法は事象のプロセスの解析に有効である。本 WS では、質的研究手法を用いて小児プライマリ・ケアの現場における保護者の意志決定プロセスを検討する。

MTEのご案内

Meet the Expert [ミート ザ エキスパート]

今年の MTE は、日頃の学会活動の中で、「少し時間を取って聴きたい(話したい)話」をお願いしました。講演会形式で行われます。参加には登録は必要ありません。

8月25日(土) 9:00~11:45 レストラン会場

開業医が多い本学会でも勤務医の会員も大勢おられます。勤務医の立場で、「外来小児科」を熱く語って頂きます。超多忙な皆様に講師にお呼びしていますが「ゆっくり」論議を進めて頂きたいと思います。

MTE-1

【 勤務医のための外来小児科学 】

演者

木野 稔

中野こども病院(大阪市)

市川光太郎

北九州市立八幡病院(福岡県北九州市)

後藤 善隆

熊本地域医療センター(熊本市)

最近、各地で勤務医不足が問題となり、なかでも小児科勤務医については、過重労働・疲弊の最たるものとして象徴的に取り上げられています。小児医療提供体制の集約・重点的整備や労働条件の改善はもちろん急を要しますが、勤務医だからこそ得られるやり甲斐や地域医療への貢献の大きさについても注目してほしいと思います。小児救急、チーム医療、病診連携、研修教育、育児支援など、外来小児科学での呼応の中で勤務医が質を高めることのできる分野は多いです。ライフステージに応じた勤務医の生活設計も一緒に考えてみましょう。

8月25日(土) 13:00~15:00 演劇ホール

実践小児看護学は、シリーズ化されそうです。昨年に引き続き、武谷 茂氏にお願いしました。コメディカル向け(時間帯も)にお話をお願いしています。何回聴いても「印象的」な講義です。

MTE-2

【 実践小児看護学 — 症例から学ぶ初期印象診断 — 】

演者

武谷 茂

たけや小児科医院
(福岡県久留米市)

最初に患者さんと出会うのはコメディカル・スタッフです。そこで簡単な問診と一見してわかる特徴から、すぐにプロブレムをつかみ(POS)、軽症群のなかから伝染性感染症や危急症を見つけ(看護診断)、院内感染防止や救急処置の要否を即断して適切な処置をおこなう(看護処置)。この看護能力は救急外来やクリニックにかぎらず、入院病棟でも“小児看護のプロ技”として重要です。最近は、“フィジカル・アセスメント”とか“トリアージ・ナース”といった看護用語がきかれるようになり、看護能力の向上が求められています。そのため、直接患者さんをまた教材をモデルとして、多く経験することをおすすめします。ここでは講師が経験をもとにわかりやすく解説します。

主な内容

- 初期印象診断の概念と重要性
- 子どもの顔は病気の情報発信源だ
- 決め手となる特有なサインを見落とすな
- 医療ミスや薬の副反応はまず顔に現れる

※ビデオや写真による
公演内容の撮影は
ご遠慮ください

8月25日 土 16:00~18:00 特別会議室

医学統計講義は、日頃、調査研究方法検討会での統計解析(解説)でお世話になっている山口大学の市原教授に、じっくりと事例を解析して頂きたいと企画しました。ご自身の Data をお持ちになり統計の指導を受けてみてはいかがでしょうか。また定期開催されている調査研究方法検討会へのご参加もおすすめです。

MTE-3

【論文作成に必要な医学統計(仮題)】

演者

市原 清志

山口大学医学部保健学科
病態検査学(教授)
(山口県宇部市)

臨床研究において、特に量的研究では、調査で得られたデータの統計処理が重要となります。講師の市原清志教授は、統計学はもちろんの事、臨床医学にも精通されておられ、山口の鈴木英太郎氏(第11回年次集会会長)よりご紹介いただき、第32回調査研究方法検討会(2005年3月:高松)で初めてご出席いただきました。ご講演では、研究デザインに合わせた解析方法を具体的に、そして、わかり易くご教授いただき、また、市原教授が独自に開発されたソフトを用いての解析においては、ディスプレイ上で複雑なデータが瞬時に解析されるのを見るにつけ驚くばかりでした。その後も時間を割いて頂き、調査研究方法検討会にご出席・ご指導いただいています。臨床研究では、デザイン作成の段階から統計学的な知識が必要となっています。統計処理が苦手とおっしゃるあなたこそ、ご参加されてはいかがでしょうか。大変判りやすく教えていただけます。(調査研究方法検討会)

8月26日 日 9:00~11:45 レストラン会場

本学会でも「外来医療保育ネットワーク(非公式)」にご参加や病児保育を实践されている施設があります。帆足英一・日本医療保育学会理事長に、医療保育概論をお話して頂きます。外来(病棟)へ保育士を置く事を検討している皆様、ぜひご参加されてはいかがでしょうか。

MTE-4

【「医療保育」と外来小児科医の役割 —病児保育や外来保育との関わりを中心に—】

演者

帆足 英一

ほあし子どものこころクリニック
(東京都世田谷区)

「医療保育」というのは、医療と密接な関わりのあるフィールドで展開される保育をいいます。外来小児科医にとって最も関わりのあるのがいわゆる「病児保育」ですが、「外来保育士」を導入して、診療所の待合室で子どもに絵本を読んであげたり、遊んであげる一方、母親には育児のアドバイスをするとした「外来保育」を实践しているクリニックも出てきました。

「病児保育」は、平成19年度から、急性期を扱う場合には「病児加算」がなされるようになりました。同時に、これまで回復期のみを対象としていた保育所型においては、一定の条件のもとに急性期にも対応できるようになります。また、自園型という方式もあらたにスタートします。また、日本医療保育学会認定の「医療保育専門士」の資格認定制度もスタートしました。

このMTEでは、これらの「病児保育」や「外来保育」といった「医療保育」の新たな展開や変化に、外来小児科医としてはどのように対応していけばよいかについて考えていきたいと思います。

CSのご案内

Collaboration Seminar [コラボレーションセミナー]

各委員会・検討会が主催するミニセミナーへのお誘い。

学会の規模が大きくなり、会員でも各々の検討会・勉強会・ネットワークの活動が見え難くなってきています。また、興味があり参加しようにも、どうすれば良いか判らない、また参加出来るかも判らないという声をよく聞きます。その為に、検討会などの会と会員を結びつける場としてコラボレーションセミナーを計画しました。学会内部には活動の場はないが、学会と密接な関係がある会も同様と考えて開催しました。興味のある会を見つけてご参加ください。日頃、興味はあるけど、参加するまでには至っていない会があれば、この機会に思い切って「飛び込んで」みませんか、夫々のグループ（検討会・勉強会）で趣向を凝らして、皆様を歓迎されます。このセミナーは皆様方へのご案内（活動・お誘い）が主になりますが、形式は様々です。また各分野の会への参加は外来小児科の醍醐味のひとつです。初めての方も『興味の扉』を開けてみませんか。

8月25日 土 9:00~11:45

CS-102 [演劇ホール]

九州大学小児医療施設 (小児医療センター)の紹介

—子どもに優しい医療施設とは—

担当：濱野 良彦

九大病院小児医療センターは、昨年度のグッド・デザイン賞を獲得しました。受賞の概要は『このセンターは「森のお医者さん」というコンセプトで病院と絵本が一体化したような新しい表現を展開している患者に優しい病院である』と評され、さらに『病院という機能が優先されがちな場所に徹底して子どもの立場に立つことで、あたたかさや、楽しさを持ち込んだ。壁、サインなどを絵本と結びつけることによって、看護婦さんと、子供との新しいコミュニケーションの可能性も切り開いた』と賞賛されています。役立つCSです。

CS-103 [大会議室]

「小児科医と絵本」の会

小児科医が見つけた
えほん エホン 絵本

担当：佐々木邦明

小児科医の絵本への熱い気持ちをもっとたくさんの人に伝えたい。そんな気持ちで「小児科医が見つけた えほん エホン 絵本」という本を作りました。今回のセミナーは絵本作家やブックスタートのスタッフの方々と一緒に、本に込めた気持ちを体験していただく企画です。絵本は一度に伝えられることや、伝えることのできる相手の数が限られています。だからこそ、読み合う親子の間にマスメディアとは異なる親密な時間が訪れます。皆さんの待合室が絵本ワールドの扉になることを願っています。

CS-104 [音楽リハーサル室]

園・学校保健勉強会(代表：小川 實)

“園・学校保健”を見直す時代
—今、いかに動くか！

担当：町田 孝

我が国は100年来、先輩医師たちの不断の努力によって世界に類をみない学校保健体制を確立してきた。しかしながら現代の子どもたちは、大人社会の歪みの中で(いじめ・不登校・こころの問題などに囲まれ)、「学校で楽しく学ぶ」という本来の姿を見失い悲鳴をあげている。世間は再生や再構築を強調するが、最も必要なのは「学校医の質を向上させる」ことではないか。学校保健に携わる、あるいはこれから取り組もうとする会員の皆様、「今、いかに動くか!」。ぜひ当CSへご参集ください。

事前登録は不要です。

CS-105 [演劇ハーサル室]

国際交流活動委員会(委員長: 関口進一郎)
教育検討委員会(委員長: 田原 卓浩)
国際学会・セミナーに参加してみませんか
— PAS ミーティングとアロハセミナーの
ご紹介—

担当: 関口 進一郎

CS-106 [中会議室]

リーフレット検討会(代表: 太田 文夫)

リーフレット作成のヒント集
—効果的なリーフレットの作り方教えます—

担当: 太田 文夫

CS-107 [第1練習室]

質的研究方法検討会(代表: 五十嵐正紘)

質的研究への招待

担当: 黒木 春郎

CS-108 [第3練習室]

調査研究方法検討会(代表: 伊藤 雄平)

拡大調査研究方法検討会

担当: 杉村 徹

米国には、小児科に関連する複数の学会が合同で開催する年次集会(Pediatric Academic Societies' Annual Meeting)があります。一方、ハワイ大学医学部の医学教育部門は、日本の医師が米国の医療に関して学ぶことのできるセミナーを、毎年6月に開催しています。数年来、これらの学会やセミナーに参加してきたメンバーが、自身の刺激的な学習体験をご紹介して、皆さまのご参加をお誘いします。

小児科で求められるリーフレットとはどのようなものなのでしょうか。私たちは保護者や子どもたちに伝えたいことを、多くの人の意見を取り入れ、内容の確かさ、適切な言葉遣いなど、様々な角度から吟味を重ねて作っています。今回はその作成過程(原稿作成、内容校閲など)を実演します。新テーマがあれば、あなたの提案したリーフレットの作成も可能です。他のリーフレットと同様に、発売に結びつけることが出来ればヒット作品が生まれるかもしれません。リーフレットがどうやって出来上がっていくのかを一緒に体験してみませんか。

質的研究とは数量化されない質的なデータ(経験、感情など)に基づき行う研究の総称です。社会的相互関係の場である医療分野で注目されています。本検討会では、プライマリ・ケアにおける医師患者関係、外来診療での医療事故、育児の世代間継承などを討議し、医療人類学、臨床心理学などの専門家を招いた講義も行なってきました。今回のCSでは私たちの日常診療からの課題から、この質的研究方法の可能性を紹介したいと思います。

調査研究方法検討会はリサーチ委員会に属し、年3回開催しております。会員みなさんのリサーチ活動のお手伝いをしております。今回、誰でも参加できる拡大調査研究方法検討会を開催致します。どんな事をしているのか知ってもらい、リサーチを、より身近に感じてもらえれば幸いです。ふとした疑問が、新しい発見や研究への第一歩です。一般の学会発表と違い、素朴な疑問を自由に質問、検討できる会です。気楽に聞きにきて下さい。

8月26日 日 9:00~11:45

各委員会・検討会が主催するミニセミナーへのお誘い。

CS-202 [演劇ホール]

家族の会との連携

病気の子どものための
“家族の会”と医療関係者の連携

病気のために障害が残ってしまったり、不幸にして命を落とすことになってしまった子どもたちにとって、一番大切で必要である家族の方たちの思いはどのようなものなのか。その思いに至った心理的背景はどこにあるのか。多くの医療関係者に彼らの気持ちや思いに気づいてもらうには、家族の方からのお話が何物にも勝る術である。本セミナーを子どもと家族への愛と医療への思いを共有し、共感する場としたい。

担当：峯 真人

CS-203 [大会議室]

タバコ問題検討会 (代表：村上 直樹)

子どもたちをタバコから守る

子どもは、タバコの最大の被害者であり、その子どもを守るためにどうすればよいかを、タバコ問題研究会は実践を通して考えてきました。その経験から、禁煙支援の第1人者の高橋裕子さんをはじめとする本会のメンバーが、医師の声かけとか、禁煙資料 CD より自前の禁煙資料を作るには？とか看護師・薬剤師の出来る禁煙支援は？など、まだ始めている人でも今日から出来る、始めている人は明日からもっとうまく出来る禁煙支援を話します。

担当：野田 隆

CS-204 [音楽リハーサル室]

歯科医グループ (食の文化)

「食べる」から育つところと身体

小児医療職が取り組む「食育」の再考の手がかりを模索するために企画しました。栄養学からの検証はもちろん、食べる機能の発達や感覚生理から食行動・食産業・食文化までの「おいしさ」の背景、あるいは「食べる」からみた育成環境の変遷など、「食べる」の多面性を知るセミナーです。「食べる」から何が育つかがポイントです。「身体 (健康) によいバランスのとれた食習慣を育てる」の発想から、子どもの視点で捉える『「食べる」から育つところと身体』へ「食育」のパラダイムを上げていきましょう。

担当：村上 直樹、濱野 良彦、佐々木 洋

CS-205 [演劇リハーサル室]

学会誌編集委員会 (委員長：黒木 春郎)
リサーチ委員会 (委員長：伊藤 雄平)

論文のつづり方
「まだ論文を書いたことがない人のために」

ちょっと興味を持ったこと、疑問に思ったことを調査研究してみたいけれどどのようにしたらよいかわからない、あるいは学会発表まではしたけれどなかなか論文にするのは難しいと思われる人も多いのではないのでしょうか。文章に残すということは、より多くの人に知ってもらうこととなりますし、ご自身にとっても日記や昔とった写真のようにとってもよい思い出になることと思います。この CS では今まで論文を書いたことがない方のために、調査のしかた、まとめ方から論文の書き方までを一からご教示し、どのようにまとめたらよいかをみんなで考えていきます。特にコメディカルの方を歓迎いたします。さあ、あなた自身の作品を作ってみませんか。

担当：黒木 春郎

事前登録は不要です。

CS-206 [中会議室]

教育検討会 (代表: 田原 卓浩)

診察技法をもう一度考えよう
(人の振り見て我が振りなおせ)

担当: 藤田 位

あなたは今の診察技法に満足ですか？

自分の診察場面をビデオに撮る、そして仲間と見せ合い討論をする、それだけで診察は変わります。確実に変わります。正しい診察技法を医学生に教育するために始めた教育検討会のWS「人の振り見て我が振りなおせ」は、実は医師自身にとっての教育の場であったのです。医学生や研修医の指導に当たっていなくたってかまいません。診療の達人になりたいと望んでいるあなた、一度そんなWSの一端を覗いてみませんか？

CS-207 [第1練習室]

「新生児グループ」の会

どうすればいい？
ハイリスク新生児のフォローアップ

担当: 金原 洋治、藤野 浩

ハイリスク新生児や障害がある新生児が退院すると、家族にとって不安に満ちた生活が始まる。NICUがある病院もフォローアップ体制を整備しているが、すべてを病院では支えきれないので、地域の医療、保健、福祉サービスの力が必要である。一方、開業医は、地域の保健、福祉、教育などと連携が取りやすいが、最新の新生児医療情報に疎いし、NICUとの連携も十分ではない。このCSは、新生児科医や家族の声を聞き、開業医の役割の学びの場としたい。

CS-208 [第3練習室]

診療ガイドライン作成検討会
(代表: 伊藤 純子)

明日から役立つEBM
—ガイドラインを使いこなすために

担当: 伊藤 純子

ガイドラインって従わないといけないもの、だと思いませんか？「診療ガイドライン」は「判断に迷うとき、助けになる情報」で、70～90%でうまく行けばよいという考えで作られています。診療ガイドライン作成検討会は、「アレルギーの予防」など自分たちが興味をもっている具体例にそって、ガイドラインの根拠となっているデーターを検討し、その有用性と限界を明らかにする活動を続けてきました。相手を知れば怖くない、ガイドラインに振り回されない使いこなす法をお知らせします。

CS 以外の委員会報告

「予防接種システム検討会」と「教育検討会・リフレッシュコース」は、CS 枠外で開催されます。

LS-206 [ランチョンセミナー]

8月25日 12:00～13:00

Hib ワクチン導入後の課題

予防接種システム検討会 (代表: 藤岡 雅司)
演者: 石和田 稔彦 (千葉大学医学部小児科講師)
担当: 武内 一

TM-3 [トワイライトミーティング]

8月24日 19:00～21:00

公開シンポジウム「小児科医のキャリアビジョン」 —あなたの将来の姿を描いてみませんか—

主催: 教育検討委員会・リフレッシュコース (代表: 島田 康)
共催: 熊本小児科女性医師の会 (代表: 藤中 高子)
担当: 伊藤 智子 (リフレッシュ)、杉之原 佳子 (熊本)

WSとTMのご案内

Work Shop [ワークショップ] と Twilight Meeting [トワイライトミーティング]

本年次集会では学会前夜8月24日(金)夜から始まるトワイライトミーティング(TM/7題)と会期中のワークショップ(WS/33題)、合計40題のセッションが開催されます。ワークショップは5つの開催時間帯毎に、その名称も異なります。各ワークショップ名称の最初のアルファベットは時間帯を、末尾のアルファベットは会場名を表します。(WSの詳細表19頁～の欄外上部を参照)いずれのTM、WSも事前の参加申し込みを原則とします。できるだけ多数の皆様がワークショップに参加されますことを期待いたします。

1 申し込み方法

第17回年次集会のホームページからの申し込みができます。18頁から27頁までのWSおよびTMの案内を参考に、各時間帯ごとに参加を希望するセッションを選択してください。(第2希望まで選択可です)なおセッション参加申し込みと一緒に年次集会参加事前登録(本冊子内「事前参加登録のご案内」28頁を参照)もお願いします。

尚、本会では各セッションへのFAXによる申し込みはできませんので、ご注意ください。

■ 参加申し込み期間

2007年4月3日(火) ～ 2007年5月10日(木) 正午

2 参加WSおよびTMの決定と通知

参加していただくセッションの選考結果は、電子メールにてご連絡いたします。参加メンバーの選考については各WSおよびTMのリーダーに一任願います。

3 セッションの参加資格等について

1) 参加資格・参加条件、実費徴収、事前調査のあるWS、TMがあります。「有・無」とその内容をご確認ください。

2) どのセッションも定員が決まっています。当日参加「可」は定員数までは参加可能ですが、定員に達した場合は参加できないことがあります。当日参加「不可」の場合は事前登録者のみ参加できます。

担当：北野昭人(北野小児科医院)

〒861-4101 熊本市近見2-2-30

E-mail: akitano@aaanet.jp

8月24日(金) 前日夜から始まるセッション、トワイライトミーティング

		リーダー名	定員
Twilight Meeting	TM		
TM			
トワイライトミーティング 17:00~19:00			
〈TM-3のみ〉 19:00~21:00			
1 小児救急医療はとっても Wondering な世界!		市川光太郎	100
2 乳幼児健診を熱く語ろう ―乳幼児健診の楽しさ―		新津 直樹	100
3 小児科医のキャリアビジョン ―あなたの将来の姿を描いてみませんか―		伊藤 智子	100
4 院内報ネットワーク編集長会議		島田 等	50
5 医学生・研修医ネットワーク会議 ―きちんと子どもを診る医師になるために―		古家 信介	50
6 外来医療保育ネットワーク会議 ―広げよう保育の輪―		園田あつ子	50
7 外来小児科助力者の会運営会議		島田 鶴代	50

8月25日土 Work Shop は時間帯別に名称をつけました。

			リーダー名	定員
Morning-WS M-WS モーニング WS 9:00~12:00 一部 11:45	M-WS	1 ちょっと気になる子の経過観察 ー外来小児看護の専門性を追及しようー 2 すてきな医療スタッフになるために 3 診察技法をもう一度見直そう 4 複数ワクチンの同時接種を広げよう 5 クリニックにおける育児支援のありかたについて 6 外来活動から地域支援活動へ 7 安心と満足の予防接種（その2） 8 子どもとメディア 9 助力者の会 10 ファンタジーの世界をのぞいてみませんか？	大字美智子 20 岡空 輝夫 36 藤田 位 10 及川 馨 20 上原 幸枝 30 倉信 均 20 立川 美保 20 内海 裕美 20 目時さゆり 25 園田あつ子 20	
Co-Medical-WS C-WS コ・メディカル WS 13:00~16:00 ※コ・メディカル向け のWSです。	C-WS	1 嘔吐下痢症と経口補水療法のパンフレットを作りますか 2 外来診療場面のストレスをコメディカルスタッフの視点で リサーチしてみよう 3 外来看護の検討（その1） 4 薬剤情報の提供を考える（その7） ツロブテロール貼付剤 ※午後6時まで 5 言語聴覚士・臨床心理士の子育て支援 6 待合室でのプレパレーション（その2）ー処置をうけるこどもたちー 7 見つけた!! 会場を回り保育を探しに行きませんか	朝賀智恵子 30 後藤 敦子 25 及川 郁子 50 上荷 裕広 25 宮本 有里 20 梶原香菜子 20 白木 昭子 15	
Aftrenoon-WS A-WS アフタヌーン WS 15:00~18:00	A-WS	1 あまえ療法（その4） 2 服薬指導への取り組み（その6） 3 髄膜炎から子どもたちを守るワクチンWS 4 「食べる」から育つところと身体 5 子どもの絵と心理療法 6 ワクチン製造現場をご覧くださいませんか 7 こだわりの（患者）サービス	澤田 敬 60 高橋 肇 30 武内 一 20 濱野 良彦 25 白川佳代子 15 宇野 信吾 30 倉重 弘 70	
Night Session NS 18:00~ ナイトセッション	NS	1 くすり嫌いを解決するために	上荷 裕広 15	

8月26日日

			リーダー名	定員
Sunday-WS S-WS サンデー WS 9:00~12:00 一部 11:45	S-WS	1 亡くなられた患児の家族とのコミュニケーション（その7） 2 小児科外来の感染症～副鼻腔炎と中耳炎～ 3 外来小児科で「ハイハイ」の研究 4 学校心臓検診をもう一度考え直してみませんか？ 5 現場の予防接種体制の混乱を考える（日脳・DPT ワクチンを中心に） 6 外来での研修医指導 7 外来診療に家族学の知識と技術を導入してみよう（その2） 8 子どもの睡眠習慣と異常	千原 克 15 西村 龍夫 30 伊藤 智子 10 高橋 良明 30 松浦 伸郎 20 和田 浩 20 田中 久也 20 荻野 高敏 20	

8月25日土

M-ws

Morning-WS

9:00~12:00

ホームページから事前参加登録をお願いします。

M-ws101-R		大字美智子	江上小児科医院
		山崎洋美	
ちょっと気になる子の経過観察 ～外来小児看護の専門性を追求しよう～			
WS 参加人数	WS タイプ	事前調査 の有無	当日 参加
20 名	B		不可
	参加費	参加資格	
	無料	看護師	

症状がちょっと気になる時、皆さんはどうされていますか？そのような時、当院では30分～1時間様子をみています。点滴をするだけでなく、しばらく観察をして紹介入院の必要の有無を決めたり、外来での対応が難しい時は、二次病院へと紹介をしています。

ナースのきずきや、観察、判断がその後の治療や、院内感染防止を左右することも少なくないと思います。皆さんも小児看護の専門性を生かした、経過観察を考えてみませんか？

M-ws102-R		岡空 輝夫	岡空小児科医院
		高塚人志、町田 孝、藤林伸助	
すてきな医療スタッフになるために			
WS 参加人数	WS タイプ	事前調査 の有無	当日 参加
36 名	C		不可
	参加費	参加資格	
	有料	制限なし	

過去6年の本学会で好評だったWS(すてきなあなたになるために)の発展型として新しくWSを試行します。

全体を3つに分けて、研修(医療現場に則した気づきの体験学習)、班ごとの話し合い(ふりかえりと分かちあい)、各班代表者の発表を行います。職種は全く問いません。多方面からの御参加をお待ちしています。

M-ws103-BC		藤田 位	医療法人社団 藤田小児科医院
		木下 洋、日野利治	
診察技法をもう一度見直そう			
WS 参加人数	WS タイプ	事前調査 の有無	当日 参加
10 名	B		不可
	参加費	参加資格	
	有料	医師のみ	

私たちは先輩の見よう見まねで殆ど独学で診察技法を学んできましたが、これで良かったのでしょうか。独善に陥っているかも知れない自分の診察場面を客観的に見直すことも時には大切でしょう。

WSでは自分の診察場面をビデオに撮ってきていただき、OSCEなどの専門家も入り小児科外来で求められる診察技法をみんなで勉強していきます。

M-ws104-BC		及川 馨	医療法人ふじおか小児科
		藤岡雅司	
複数ワクチンの同時接種を広げよう			
WS 参加人数	WS タイプ	事前調査 の有無	当日 参加
20 名	A	有	不可
	参加費	参加資格	
	無料	医師	

世界中で通常の方法として行われている複数ワクチンの同時接種をわが国で推進しようというWSです。

3年連続の企画ですが、今回は本テーマでの最終のWSとする予定です。具体的には、多くの小児科医が実際に同時接種を実施できるためのプロダクトを作ること为目标に掲げています。

M-ws105-BP		上原 幸枝	たはらクリニック
		福武典子	
クリニックにおける育児支援の ありかたについて			
WS 参加人数	WS タイプ	事前調査 の有無	当日 参加
30 名	B		可
	参加費	参加資格	
	有料	制限なし	

各地のクリニックで実施されている育児支援の事例報告を参考にしながら、何ができるのかを皆さんで意見交換をします。医師、看護師、事務職、保育士、地域ボランティアそれぞれの立場での係わりを考えましょう。

クリニックにきてくださる家族の事を考え、次の世代へのメッセージを探ります。意見交換の間には、おもちゃのワークもあり楽しいWSです。

【WSのタイプ】A：意見を出し合ってproductをつくるもの B：参加者と話しながら理解を深めるもの C：AとBの中間型

【会場名の表示】 R：2階会議室群、G：1階練習室群、M：地階大会議室、BC：コンサートホール地階控室群、BP：演劇ホール地階楽屋群、BR：地階リハーサル室群、PR：地階託児室、BS：バス利用、FR：移動式部屋なし。

M-WS106-BP		倉 信 均	梶原診療所			
		岸本裕子、蟹沢典子、平井敦子、佐々木里恵				
外来活動から地域支援活動へ						
WS 参加人数	WS タイプ	B	事前調査 の有無	有	当日 参加	可
20名	参加費	無料	参加資格			制限なし

院内での育児支援活動、また地域での様々なネットワークづくり、園医・校医としての取り組み、病児保育の取り組みなどいくつか発表していただき、その後に参加者で話し合いを持ちます。「これから地域支援活動を始めよう」と考えておられる方々にも参考になると思います。

今回はそれに加え、毎年参加していただいている院所から、1つのテーマに絞った特徴ある報告をしていただこうと考えています。

院内での育児支援活動、また地域での様々なネットワークづくり、園医・校医としての取り組み、病児保育の取り組みなどいくつか発表していただき、その後に参加者で話し合いを持ちます。「これから地域支援活動を始めよう」と考えておられる方々にも参考になると思います。

今回はそれに加え、毎年参加していただいている院所から、1つのテーマに絞った特徴ある報告をしていただこうと考えています。

M-WS107-BP		立川 美保	大分こども病院			
		久富真由美、津崎さおり				
安心と満足の予防接種（その2）						
WS 参加人数	WS タイプ	A	事前調査 の有無	有	当日 参加	不可
20名	参加費	無料	参加資格			看護師

本ワークショップは、予防接種に対する保護者の不安の軽減を図る指導方法の確立を目指している。前回、私たちは、各施設での指導方法や問題点を挙げ討議した。問題点として① 指導時間の問題② スタッフの知識の差③ 保護者の理解の問題などが挙がった。その結果、知識の確認や指導のもれをなくす為、口頭ではなくツールを用いて指導を行う必要があると考えた。今回は、具体的な内容を決め、統一したリーフレットやポスターを作成したい。

本ワークショップは、予防接種に対する保護者の不安の軽減を図る指導方法の確立を目指している。前回、私たちは、各施設での指導方法や問題点を挙げ討議した。問題点として①指導時間の問題②スタッフの知識の差③保護者の理解の問題などが挙がった。その結果、知識の確認や指導のものをなくす為、口頭ではなくツールを用いて指導を行う必要があると考えた。今回は、具体的な内容を決め、統一したリーフレットやポスターを作成したい。

M-WS108-BP		内海 裕美		吉村小児科	
子どもとメディア					
WS 参加人数	WS タイプ	C	事前調査 の有無	有	当日 参加
20名	参加費	有料	参加資格 医師に限る		

我が国の子どものメディア漬けの実態から長時間接触と早期接触が浮かび上がっている。このことが日本の子どもたちに心とからだの問題の最大の原因といっても過言ではない時代を迎えていることをわたしたち小児科医は認識すべきである。外来でのメディア漬けの予防、早期発見、早期介入して子どもの生活習慣の乱れを正し、より良い親子関係を気づき、健やかな成長発達を促すことが大切である。外来で、地域で出来ることを報告・検討したい。

我が国の子どものメディア漬けの実態から長時間接触と早期接触が浮かび上がっている。このことが日本の子どもたちに心とからだの問題の最大の原因といっても過言ではない時代を迎えていることをわたしたち小児科医は認識すべきである。外来でのメディア漬けの予防、早期発見、早期介入して子どもの生活習慣の乱れを正し、より良い親子関係を気づき、健やかな成長発達を促すことが大切である。外来で、地域で出来ることを報告・検討したい。

M-WS109-BS		日時さゆり	めときこどもクリニック			
		島田鶴代、池澤千恵子				
助力者の会						
WS 参加人数	WS タイプ	C	事前調査 の有無	有	当日 参加	可
25名	参加費	有料	参加資格			小児科医夫人に限る

助力者の集まり。今年は新たな試みで、阿蘇観光を兼ねたバス内で、移動しながらWSをすすめていきます。オーブンクリニック見学、名物美味しいだご汁やいきなり団子など、盛りだくさんの内容で皆様をお待ちしております。

助力者の集まり。今年は新たな試みで、阿蘇観光を兼ねたバス内で、移動しながらWSをすすめていきます。オープンクリニック見学、名物美味しいだご汁やいきなり団子など、盛りだくさんの内容で皆様をお待ちしております。

M-WS110-PR		園田あつ子	しまだ小児科			
		牧坂あき、後藤智里（岩永）				
ファンタジーの世界を のぞいてみませんか？						
WS 参加人数	WS タイプ	C	事前調査 の有無	有	当日 参加	可
20名	参加費	無料	参加資格 制限なし			

外来保育士の活動のひとつに、院内アメニティーや子どもたちとのふれあい、遊びの提供があります。外来という短い時間の中、保育士と子どもたちは日々、どのような環境で、どのようにふれあっているのでしょうか。

託児にきている子どもたちに保育士が読み聞かせをおこないます。子どもたちと一緒に、ファンタジーの世界をのぞいてみませんか？

外来保育士の活動のひとつに、院内アメニティーや子どもたちとのふれあい、遊びの提供があります。外来という短い時間の中、保育士と子どもたちは日々、どのような環境で、どのようにふれあっているのでしょうか。託児にきている子どもたちに保育士が読み聞かせをおこないます。子どもたちと一緒に、ファンタジーの世界をのぞいてみませんか？

【WSのタイプ】 A：意見を出し合ってproductをつくるもの B：参加者と討議しながら理解を深めるもの C：AとBの中間型

事前参加登録のご案内

申し込み締切日：2007年7月3日(火)

当日受付の混乱を回避するために皆様の事前参加登録をお願いいたします。

- 1) 参加費は、事前登録で申し込みされる方が割安になります。
- 2) 事前登録された方には、会期の約1ヶ月前に「年次集会参加証とプログラム抄録集」が届きますので、事前に年次集会の参加準備ができます。
- 3) 本会では郵便払込票による病院・医院単位でのお支払いを実現しました。簡単な手続きで、安価な手数料(1万円以下100円、10万円以下150円)で払込みができます。

	事前登録	当日登録
会員 医師*	15,000円	17,000円
非会員 医師	17,000円	19,000円
コメディカル	8,000円	9,000円
学 生**	—	無料(要学生証提示)

上記には懇親会「ミート・ザ・会員」参加費を含みます。

※日本外来小児科学会会員 ※※医学部学生、看護学生(大学院生除く)

■事前参加登録期間

2007年4月3日(火) 正午～2007年7月3日(火) 正午

事前参加登録期間終了後は当日受付のみとさせていただきます。

■お申し込み方法

インターネットで申し込みができます。また、30頁にある FAX 申込書でも申し込みができます。

●インターネットによるお申し込みの場合(年次集会 HP <http://shounika.net>)

- 1) 「事前参加登録申込」ボタンより登録を行って下さい。
- 2) 必要事項をすべて入力していただき、確認ボタンにて入力内容を確認した後、登録ボタンをクリックしてください。これで登録完了です。
- 3) 登録申し込み後、ご登録いただいたメールアドレス宛に参加登録申込内容の確認 E メールが届きます。
(確認メールが届かない場合は、メールアドレスの入力間違いです。再度、お申し込みください。)

●FAX によるお申し込みの場合

30頁の「事前参加登録申込書」に必要事項を記載の上、下記まで FAX してください。

事前参加登録用 FAX：096-386-2025

■お支払い方法について

- 1) 随時、年次集会事務局より、申し込み登録をされた代表者宛に参加人数と施設単位でまとめた振込金額等を印字した郵便払込票を郵送します。
- 2) 必ず、郵送された郵便払込票を使用してお近くの郵便局窓口から参加費をお払込みください。払込手数料はご負担願います。
- 3) 払込みは7月13日(金)までにお願いします。遅れますと口座が閉鎖され払込みができなくなります。その場合は当日受付となりますのでご注意ください。

- 4) 入金が確認された後、「年次集会参加証とプログラム抄録集」を、申し込み登録をされた代表者宛に、まとめて発送いたします。尚、発送は7月末日を予定しています。
- 5) 入金済みであるのに「参加証とプログラム抄録集」が届かない方は下記の年次集会「事前参加登録担当者」へご連絡ください。その際には、郵便払込票の控えを必ずご用意ください。

■ 変更・取消しについて

- 1) 変更及び取消しをされる場合は、インターネット及び FAX 申し込みともに、直接、下記までお問い合わせください。
- 2) 事前登録参加費のお払込み完了後の返金は一切できませんのでご了承ください。また、ご不明な点などございましたら、下記までお問い合わせ下さい。

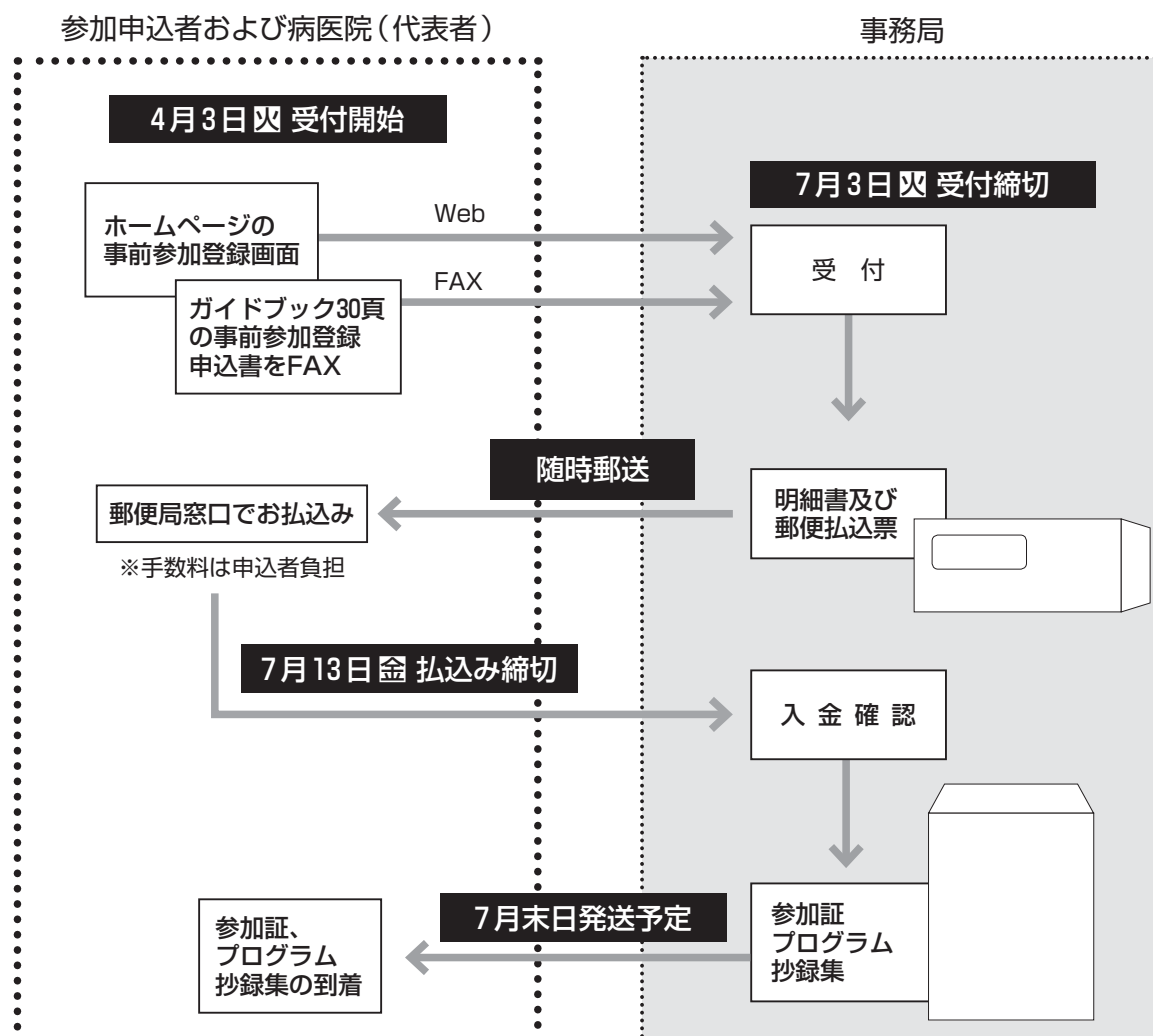
■ 事前参加登録受付の担当

学会サポートセンターくまもと：坪田 奈々 shouni_17@secand.co.jp

〒862-0950 熊本市水前寺4丁目39-11 (株)セカンド内

TEL 096 (382) 7796 FAX 096 (386) 2025

事前参加登録の概要



FAX 096-386-2025

できるだけホームページからの
参加登録をお願いします。

第17回日本外来小児科学会年次集会 事前参加登録申込書

病・医院名：フリガナ
代表者氏名：

住 所：〒

TEL：

FAX：

E-mail：

参加者氏名	医師会員 15,000円	医師(非会員) 17,000円	コメディカル 8,000円
(例) 熊本太郎		○	
代表			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			

※インターネットからお申し込みができます。

※参加者氏名はすべてご記入ください。(代表者が参加される場合には参加者氏名欄にもご記入ください)

※ご不明な点などございましたら、下記までお問い合わせください。

■ 事前参加登録担当：坪田 奈々 shouni_17@secand.co.jp

学会サポートセンターくまもと：(株)セカンド内

〒862-0950 熊本市水前寺4丁目39-11 TEL 096 (382) 7796

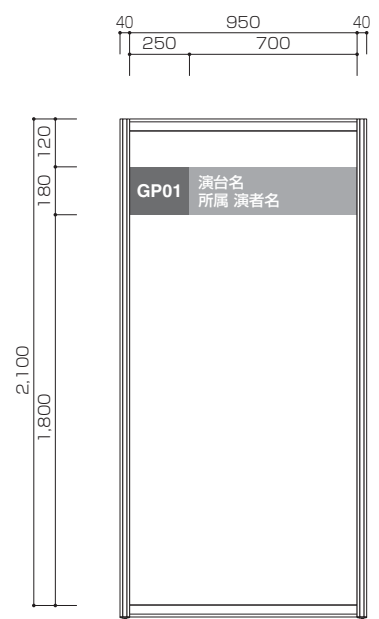
一般演題募集のご案内

申し込み締切日：2007年6月10日

一般演題では日頃の外来小児科活動を発表して下さい。口演とポスターの2通りを用意しました。

■発表形式

- 発表形式は口演とポスターを設定しています。口演は発表9分、質疑6分の予定です。口演用として使用されるデータは Windows OS によるマイクロソフト社パワーポイント(PPT)で作成されたものを推奨いたします。それ以外を使用される場合は、一般演題担当(水元)までご相談ください。Mac を使用される方はノートパソコンのご持参を原則としております。
- ポスター掲示は横90cm、縦180cmのパネルを用意します。ポスター前で発表5分、質疑5分の予定です。
- 演題番号、演題名、演者名、所属機関名は事務局で準備いたします。発表本文のみをご持参ください。



■発表日時

- 口 演 8月25日(土) 9:00～10:45、15:00～18:00
8月26日(日) 9:00～11:45
- ポスター 8月25日(土) (発表)16:00～18:00
(掲示は8月25日(土)11:00～8月26日(日)14:00)

■お申し込み方法

- 第17回年次集会のホームページ(<http://shounika.net>)からの申し込みを原則とします。インターネットによる申し込みができない場合は担当までご連絡下さい。

■一般演題受付期間

2007年4月3日(火) 正午～2007年6月10日(日)

- なお、一般演題申し込みと一緒に、年次集会事前参加登録(本冊子28頁「事前参加登録のご案内」)をご参照下さい)もお願い致します。

■採否等の連絡

演題の採否、発表形式、発表日時等については、実行委員会にご一任ください。慎重に検討の上、6月末までに連絡します。

担当：水元 裕二
(みずもとこどもクリニック)
〒860-0068 熊本市上代4-12-10 FAX：096-325-1251
E-mail：mizumped@lime.ocn.ne.jp

パネル展示募集のご案内

申し込み締切日：2007年6月10日回

■ パネル展示の内容

- ① 院内報ネットワーク他の院内報（誌）の展示
- ② 外来医療保育ネットワークの展示
- ③ 私の工夫
- ④ 私の主張（展示発表を希望する演題）

■ 発表形式

発表は、横90cm、縦180cmのパネル（予定）を用意します。パネルの前に長机（奥行き45cm、長さ180cmを予定）を置き、卓上に展示することも可能です。

■ 展示時間

25日(土) 午前11時開始、26日(日) 午後2時終了を予定。

■ お申し込み方法（上記②の出展は、外来医療保育ネットワーク会員限定）

上記①③④のパネル展示に参加ご希望の方は、年次集会事前参加登録を済ませた上で、下記担当（島田 等・しまだ小児科）までEメールでご連絡ください。Eメールによる申し込みができない場合は、FAXでお申し込みください。

申し込みには、発表のテーマ・展示責任者（お名前・所属・職種）・連絡先（住所・電話番号・FAX番号・E-mail）・③④の場合は、展示の内容・パネルや机の希望枚数をご記入ください。

■ 採否等の連絡

パネル展示発表の採否、設営・撤去等に関する詳細は、申し込みの方に7月末までにお知らせ致します。

③④については、内容により一般演題として口演をしていただくこともあります。

- ・一般演題ポスター発表については、前頁「一般演題募集のご案内」をご覧ください。
- ・企業展示及び患者の会・ボランティアの会等の関係団体の展示は、直接下記へお問い合わせください。

担当：島田 等
（しまだ小児科）
〒869-3601 熊本県上天草市大矢野町登立 191
FAX：0964-56-0115
E-mail：hitshimd1955@goo.jp

懇親会のご案内

懇親会は、24日「Part-1. 歓迎会」、25日「Part-2. ミート・ザ・会員(ビアパーティ)」、26日「Part-3. サヨナラパーティ(来年は名古屋で逢いましょう)」を開催します。会場は、いずれも年次集会会場内です。

■ Part-1【歓迎会】会費3,000円(当日徴収)

8月24日(金) 午後7時から会場内レストラン「七彩」で本年次集会に関係された来賓の皆様方をお迎えして、本学会役員や学会実行委員会(準備会)メンバーなどが会し、年次集会前夜に主催者が歓迎の意を表して開催します。Twilight-Meeting にご参加の方の歓迎会参加も可能です。(ご招待の方以外は有料です。会費3,000円当日徴収)

■ Part-2【ビアパーティ ミート・ザ・会員】会費無料(参加費に含む)

8月25日(土) 午後6時より、コンサートホールホワイエを中心として開催されます。年次集会は各地から集まった会員同士が一堂に会する場が少なく、「懇親会に出なかったら誰々さんに合わなかった」という声を良く聞きます。一方で、懇親会に出ないで、「せっかく来たのだから、地元の美味しい店にスタッフを連れて行きたい」、「久しぶりの友人と食事をしたい」という、相反する声もあります。そこで懇親会 Part-2は、ビアパーティ「ミート・ザ・会員」として、会員の皆様が、この時間帯に一堂に会し懇談して頂き、かつ食事にも行けるように開始時間午後6時と早めに設定しました。

●ビールでお腹がいっぱいになって、あとちょっと「熊本ラーメン」でも。●待ち合わせ的にビアパーティを利用してメンバーが集まったら予約していたレストランへGo!。●歓談しているうちに仲良くなり一緒に食事でも!。●昔の仲間と食前酒的にビールを飲んで街へ繰り出す。●先輩後輩で懐かしい話がはずみ食事へ、などなど色々なパターンが考えられます。午後7時30分頃からは、繁華街やホテル方面へ会場から皆様を送るバスが出ますので目的のお店へお出かけください。それまでごゆっくり会場でご歓談ください。Part-2では、ミニコンサート(予定)やバンドの演奏(予定)もあります。疲れた方は椅子に座ってご歓談ください。またノンアルコールと「おつまみ」も準備しています。でもビールを飲み過ぎてお腹いっぱいにならないようにしてくださいね。

食事に行かれる方は、お店の紹介をHPに掲載していますので参考にされ、ご計画(ご予約)ください。また今後も掲載店を増やす予定です。研究熱心な皆様の事ですので、ご自身で検索される方も多いでしょう。美味しいお店の情報も年次集会ホームページに掲載しています。また地元熊本人もびっくりの情報通がおられるようです。お店探しもお楽しみください。

■ Part-3【サヨナラパーティ ―来年は名古屋で逢いましょう―】会費無料

8月26日(日)年次集会スケジュール終了後、会場内レストラン「七彩」にて。

午後3時30分頃に、熊本空港行きの無料バスが出る予定です。

託児サービスのご案内

第17回年次集会においても、託児サービスを計画しています。

地方開催ならではの、広いスペースでの託児サービスを計画しております。

是非、ご利用下さい。

■託児サービス案内

- ① 8月25日、26日の学会期間中の2日間
- ② 場所：県立劇場内
- ③ 時間：1日目午前8時半～午後6時
：2日目午前8時半～午後3時（市民公開講座終了まで）
- ④ 費用：1日2,000円
- ⑤ 年齢制限なし
- ⑥ 予約開始：平成19年4月1日
締め切り：学会の1週間前迄（予定）
- ⑦ ベビーシッター派遣会社に保育士を依頼します。
- ⑧ 予約の方法など詳細は、第17回年次集会ホームページに掲載します。
※ 事情により、案内事項が変更になることもあります。

宿泊・交通のご案内

申し込み締切日：2007年8月1日水

申込締切日：2007年8月1日水

期 日：2007年8月25日土～26日日

会 場：熊本県立劇場

熊本で開催されます第17回日本外来小児科学会年次集会につきましては、(株)学会旅行センター熊本がホテル手配のお手伝いをいたします。37頁のFAX専用用紙にてお申し込み下さい。通信費・送金手数料等は無料です。年次集会参加者の負担をなくし、スマートな宿泊手配をおこないます。年次集会協賛ホテルの誠意を込めたおもてなしをご満喫下さい。尚、弊社ホームページにて詳しい熊本の情報・ホテル案内・航空券と宿泊のパック旅行・交通案内をご紹介します。

インターネット予約は <http://higo.co.jp/sagpj17-hotel/>

- シングルルームを基本に十分な数の**低料金**のお部屋を準備いたしております。
- 料金はホテル**平常料金以下の割引料金**にて予約を承っております。(一部除く)
- 前送金は不要です**。お支払いは宿泊引き受け書にて、当日現金、カード等でお支払いを承ります。
- 通信費・諸費用の別途ご請求、面倒な送金は必要ございません。

学会サポートホテルズ料金表 (税サービス料朝食込)一部無料軽朝食

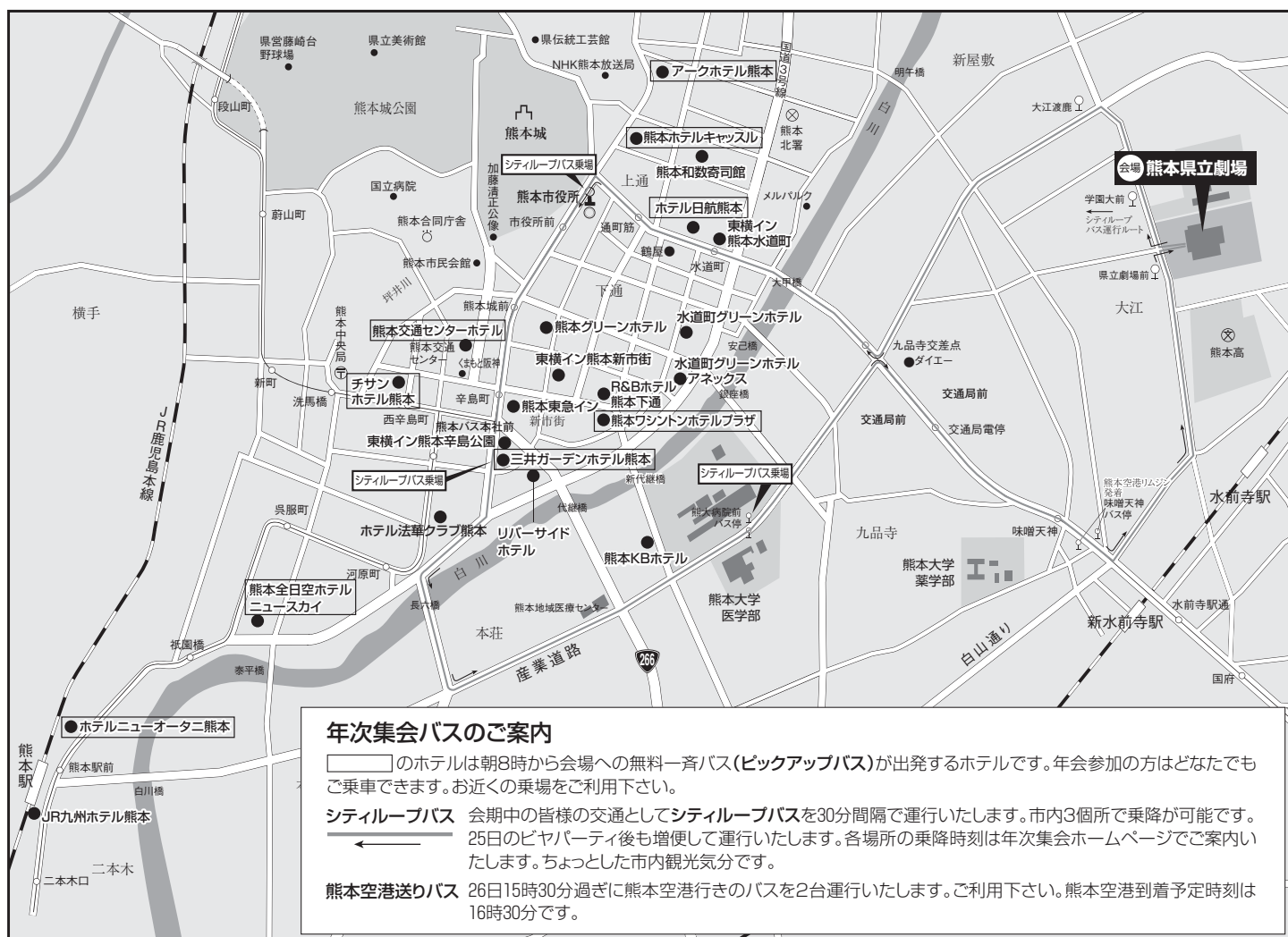
ホテル名	シングル朝食込	ループバス乗場	ホテルの周辺
*ホテル日航熊本	12,579円(割引価格)	熊本市役所前	繁華街・熊本城
*熊本ホテルキャッスル	11,298円(割引価格)	熊本市役所前	繁華街・熊本城
*ホテルニューオータニ熊本	11,298円(割引価格)	熊本市役所前	熊本駅前
*全日空ホテル熊本ニュースカイ	11,000円(割引価格)	熊本市役所前	繁華街までタクシー 5分
熊本東急イン	8,500円(割引価格)	三井ガーデン前	繁華街・熊本城
JR九州ホテル熊本	7,350円(割引価格)	熊本市役所前	熊本駅前
*アークホテル熊本	8,350円(割引価格)	熊本市役所前	繁華街・熊本城
*チサンホテル熊本	8,350円(割引価格)	三井ガーデン前	繁華街徒歩 5分
*熊本ワシントンホテルプラザ	8,295円(割引価格)	三井ガーデン前	繁華街
*熊本交通センターホテル	8,150円(割引価格)	三井ガーデン前	繁華街・熊本城
リバーサイドホテル	7,545円(割引価格)	三井ガーデン前	繁華街徒歩 3分
熊本グリーンホテル	6,800円(割引価格)	熊本市役所前	繁華街・熊本城
*ホテル法華クラブ熊本	6,300円(割引価格)	三井ガーデン前	繁華街市電 2 駅
東横イン熊本新市街	6,300円(軽食付き)	三井ガーデン前	繁華街
東横イン水道町電停前	6,090円(軽食付き)	三井ガーデン前	繁華街徒歩 3分
東横イン熊本辛島公園	6,090円(軽食付き)	三井ガーデン前	繁華街徒歩 3分
水道町グリーンホテル	6,090円(軽食付き)	熊本市役所前	繁華街
R&Bホテル熊本下通	5,670円(クレジット不可)	三井ガーデン前	繁華街
熊本KBホテル	5,565円(割引価格)	熊本大学病院前	繁華街徒歩 5分
水道町グリーンホテルアネックス	5,565円(軽食付き)	熊本市役所前	繁華街徒歩 3分

*印のホテルは朝 8 時から年次集会会場への無料一斉バス(ピックアップバス)が発出するホテルです。

【取消料について】

宿泊日基準

取消日	10日以前	9日～3日前	2日前	前 日	当 日
取消料	無 料	20%	30%	50%	全 額



各地発航空券 + 熊本宿泊パックのご案内

価格のご案内 <http://higo.co.jp/sagpj17-pack/>

〈受付開始日〉 **4月1日** (料金は2007年7月現在です)

ANA
Good Times Fly

羽田発着	1泊2日パック	¥30,800より
羽田発着	2泊3日パック	¥35,600より
伊丹発着	1泊2日パック	¥25,800より
伊丹発着	2泊3日パック	¥32,800より
名古屋発着	1泊2日パック	¥26,800より
名古屋発着	2泊3日パック	¥33,800より

JAL
Dream Skyward.

その他の空港発着熊本パックもあります。

[航空券+宿泊]パックお申し込みの方全員に熊本観光・グルメタウン誌をお送りします。

学会サポートネットワーク熊本 有限会社 学会旅行センター熊本
〒860-0811 熊本市本荘1丁目1番1号 熊本大学病院 恵和会内担当 開(ひらき) 美緒
電話 (096)363-0865 FAX (096)363-0867

第17回 日本外来小児科学会年次集会

割引宿泊申込書

FAX専用096-363-0867

所属（詳しく）		電話番号		FAX番号			
所属先郵便番号・住所			e-mail				
〒							
宿泊者名	希望ホテル名	8/24	禁煙室	8/25	禁煙室	8/26	禁煙室
例 クマモト イチョウ	熊本ホテル	S	○	S	○		
代表							
2							
3							
4							
5							

シングル希望はS、ツイン希望はT（名前は一枠に2名お書きください） 禁煙室をご希望の方は禁煙室欄に○印をおつけください。

連絡欄

5名様以上のお申し込みには皆様に
熊本グルメタウン誌をお送りします。

《宿泊受付4月1日～8月1日》

◇申し込み後2日以内に予約引受書をFAX送信致します。（不着の場合は早めに連絡ください）

〒860-0811 熊本市本荘1丁目1番1号 熊本大学病院 財団法人恵和会内

学会旅行センター熊本

宿泊手配担当 開(ひらき) 美緒

TEL 096-363-0865

FAX096-363-0867

e-mail tabi@higo.co.jp

日本外来小児科学会への入会手続き案内

日本外来小児科学会に入会を希望される方は、入会申込書に所定の事項を記入し、会員の推薦文を添えて学会事務局へお申し込みください。役員会の承認を経て、入会決定を通知しますので、確認後、入会金と年会費を納入してください。以上の手続き全てが終了した時点で会員となります。

■入会手続き手順

- ① 入会申込書は次頁の用紙（コピーも可）をご使用ください。学会事務局にも用意してあります。
- ② 「入会申込書」は○、✓、ふりがな、などに洩れないようご記入ください。
氏名は自署してください。
- ③ 当学会会員の推薦（下記）が必要です。
- ④ 記入を終えた「入会申込書」を学会事務局にお送りください。
- ⑤ 学会役員会（年4回開催）での入会審査と承認を受けます。承認されますと、2週間以内に承認通知と入会金・年会費請求書をお送りいたします。
- ⑥ 入会金（¥3,000）と当該年度の年会費（¥15,000）を指定された口座に納入してください。
勤務医とコメディカルは年会費¥10,000です。
- ⑦ 以上で入会手続き終了。

●会員の推薦

入会に際しては、当学会会員の推薦が必要です。

●役員会承認に関して

入会には、役員会の承認が必要です。役員会は基本的には年4回（2月・5月・8月・11月頃）開催されています。

●年会費

- * 当学会の会計年度は、1月1日から12月31日までです。
- * 11月頃に開催されます役員会で入会が承認された場合は、入会年度を御自身でお決めの上、ご入金ください。12月までに手続きが完了すれば、当該年度の会誌をお送りします。次年度からの会費納入の場合は、新年度の発行号からの送付となります。

— 送り先 —

日本外来小児科学会・事務局（入会事務取扱先）
〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町519番地 洛陽ビル3階
株式会社 春恒社 学会事務部内
Tel：03-5291-6231 Fax：03-5291-2176

入 会 申 込 書

平成 年 月 日

日本外来小児科学会 会長 殿

貴学会の目的に賛同し入会を申し込みます。

氏 名：
(自 筆)

1. 男 大正 年 月 日生
2. 女 昭和

勤 務 先：☐ 診療所・病院開設者 ☐ 名称
☐ 上記以外
(会員種別☐にもチェック✓を必ず記入して下さい)

市町村名にふりがなを
所 在 地 〒 都 道 府 県 区 市 郡
TEL
FAX
E-mail

市町村名にふりがなを
自 宅 住 所 〒 都 道 府 県 区 市 郡
TEL
FAX
E-mail

※郵便物の送付先：☐ 勤務先 ☐ 自宅 (必ずチェック✓して下さい)

職 種：1. 小児科医 ☐ 専門医 2. 他科の医師 (専門：)
3. その他 (具体的に)
※小児科学会専門医の方は☐に✓印をつけて下さい

所属学会 (医師)：☐ 日本小児科学会 ☐ 日本小児保健学会 ☐ 日本小児科医会
☐に✓印をつける ☐ その他 (具体的に)

自 薦 文 (入会して何をしたいかをお書き下さい)：

興味のある分野に✓印をつけて下さい ☐ 診療 ☐ 教育 ☐ 研究 ☐ 社会活動 ☐ その他 ()

推 薦 文：

ここに 氏を日本外来小児科学会会員に推薦致します。

平成 年 月 日 日本外来小児科学会会員 氏 名 (自署)

年次集会事務局

しまだ小児科内

〒869-3601 熊本県上天草市大矢野町登立191

TEL(0964)56-0005 FAX(0964)56-0115

E-mail: shimaday@ac.mbn.or.jp